



## 米原革新懇結成総会開催される 原発ゼロ、憲法9条擁護など党派を超えた運動に期待の声

2月7日米原市山東公民館で、米原革新懇結成総会が開催されました。正式名称は「平和・民主・革新の日本をめざす米原の会」です。平尾米原市長からも期待のメッセージが寄せられました。

### 前進する革新懇運動

革新懇運動は、思想・信条・党派の違いを超えて、暮らし・民主主義・平和など三つの共同目標に基づく共同をすすめるために個人・団体が結集する場所です。全国で655地域141職場24青年革新懇の計820の革新懇が存在し、全国革新懇（平和・民主・革新の日本をめざす全国の会）また47都道府県にはそれぞれの革新懇（滋賀県では革新の会しが）の組織があります。米原革新懇は滋賀県で8番目の地域革新懇となりました。

### 米原革新懇結成総会

結成総会は、呼びかけ人の山中悟さんの司会で始まり、呼びかけ人を代表して藤田市議より挨拶と経過報告。来賓として「革新の会しが」から西田清さん、長浜革新懇から橋本健さんの連帯のあいさつ。平尾米原市長と京都革新懇からのメッセージが寄せられ太田市議が代読しました。そのあと堀内良孝さんより、会則と役員提案があり、拍手で確認しました。

結成総会のあと、原発再稼働と闘う井戸謙一弁護士に「若狭の原発再稼働を許さないために」原発問題の現状と課題」と題して記念講演が行われました。福島現状が報告され、参加者はあらためて原発事故の恐ろしさ、そして原発再稼働がいかに許されないか再確認しました。



### 雑感

「全国革新懇ニュース」1月号で海老名香葉子さん（林家三平さんの妻）の随想を読んで思わず泣いてしまいました。みんな日本の勝利を疑わない「愛国」家族が、東京大空襲（たった2時間で）で肉親全員が行方不明になり、11歳の少女が一人で、戦後の焼け跡で生きていく。現在80歳でも父母恋しい。平和を祈っても祈ってもやまないと訴えておられます。振り返って現在。井戸弁護士講演。福島の現実もまだまだ説明されていない。こんな時期に再稼働。本当に安倍内閣は許されない。安倍内閣は保守内閣ではなく極右内閣。その所以は納得。

平和・民主・革新の日本をめざす米原の会  
〈米原革新懇〉会則

第1条 この会は、「平和・民主・革新の日本をめざす米原の会」(略称「米原革新懇」とします)。

第2条 この会は、「国民が主人公」の政府をつくることを展望し、生活上、民主主義、平和の三つの共同目標にもとづく共同をすすめることを目的とします。

第3条 この会は、思想・信条の違いをこえて、会の目的に賛同する団体、個人によって構成します。

第4条 この会は、事務局長宅におきます。この会は、目的にそって次の活動をすすめます。

(1) 情勢の推移のなかで必要な諸問題について見解を発表、共同の活動の提起、推進。シンポジウム・講演会・懇談会の開催。

(2) ニュース、出版物の発行。

(3) 県内地域革新懇・職場革新懇と、団体の個人との経験交流や必要な連絡協議。

(4) その他必要な諸事業。

第5条 この会に代表世話人、事務局長及び会計監査をおきます。

第6条 この会におく機関と、会運営の原則は次の通りとします。

(1) 総会は会の総意をまとめます。

(2) 代表世話人は会を代表します。

(3) 事務局は代表世話人のもとに日常業務をおこないます。

(4) 会の運営は全員一致を原則とします。

第7条 この会の活動資金は、参加・賛同する団体と個人の会費及び寄付金などでまかないます。

第8条 この会則は、二〇一五年二月七日から施行します。

### 役員構成

#### 代表世話人

吉田幸三 (米原地区)  
堀内良孝 (近江地区)  
藤田正雄 (山東地区)  
宮川一男 (伊吹地区)

#### 事務局長

山中 悟 (55-2803)